

貸借対照表

(2026年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,048,616	流動負債	382,770
現金及び預金	451,340	買掛金	126,019
売掛金	7,007	リース債務	3,169
商品	562,857	未払金	109,942
貯蔵品	4,983	未払費用	6,359
前払費用	12,217	未払法人税等	92,198
未収入金	2,336	預り金	4,767
その他	7,873	賞与引当金	40,314
固定資産	76,036	固定負債	14,594
有形固定資産	30,536	リース債務	14,594
建物	890		
構築物	1,490		
機械及び装置	905		
車両運搬具	12,130		
器具及び備品	1,647		
リース資産	13,472		
無形固定資産	13,514	負債合計	397,365
ソフトウェア	11,102	(純資産の部)	
その他	2,411	株主資本	727,287
投資その他の資産	31,986	資本金	63,028
長期前払費用	203	資本剰余金	23,028
繰延税金資産	26,594	資本準備金	23,028
差入保証金	4,893	利益剰余金	641,231
その他	295	その他利益剰余金	641,231
		繰越利益剰余金	641,231
		(うち当期純利益)	(166,786)
資産合計	1,124,652	純資産合計	727,287
		負債純資産合計	1,124,652

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

商品

個別法に基づく原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

貯蔵品

最終仕入原価法に基づく原価法

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）ならびに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物については定額法によっております。

無形固定資産（ソフトウェア）

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(4) 収益および費用の計上基準

中古自動車の買取販売における収益は、車両を引き渡した時点で顧客が車両に対する支配を獲得し、履行義務が充足されることから、顧客に車両を引き渡した時点で収益を認識しております。